

通訳論 II

科目ナンバリング ENG-306

選択必修 2単位

大野 雅子

1. 授業の概要(ねらい)

この授業においては通訳ガイドと通訳の実践的練習を行う。通訳ガイドと通訳は異なる技能を必要とする異なる職種である。通訳ガイドのトレーニングとしては、日本の食、文化、観光スポットを英語で説明する練習、日本語特有の表現を英語に訳す練習を行う。通訳のトレーニングとしては、数字と単語のクイック・レスポンス、英語のニュースを日本語に逐次通訳、さらには同時通訳する練習を行う。学生には、英語で行う日本案内、または、逐次通訳と同時通訳の発表を行ってもらおう。

2. 授業の到達目標

1. 通訳ガイドに必要な日本文化についての知識を修得する。
2. 通訳ガイド・通訳を行うために十分な語彙力を身につける。
3. 通訳に必要なスキルを身につける。
4. 英語の運用能力を養う。

3. 成績評価の方法および基準

授業内発表 と授業内提出物60%、中間テスト20%、期末テスト20%

4. 教科書・参考文献

5. 準備学修の内容

配布プリントの英語の意味を調べてくる。授業で学んだ英語表現を使って口頭で発表できるようにする。授業で学んだ英語表現のスペリングや意味を覚える。

6. その他履修上の注意事項

通訳とは実践である。講義形式の授業ではない。主体的に授業に参加することが重要である。
1年次配当の「翻訳・通訳入門I・II」(大野雅子担当)を履修していることが望ましい。

7. 授業内容

- | | |
|--------|------------------|
| 【第1回】 | 授業説明、日本の秋冬の食べ物 |
| 【第2回】 | 日本の秋の紅葉スポット |
| 【第3回】 | 英語で表現する日本文化 |
| 【第4回】 | 日本の鍋料理 |
| 【第5回】 | 英語のあいさつ |
| 【第6回】 | 日本語の慣用表現 |
| 【第7回】 | まとめと中間テスト |
| 【第8回】 | 数字のクイック・レスポンス |
| 【第9回】 | 単語のクイック・レスポンス |
| 【第10回】 | アメリカ英語とイギリス英語 |
| 【第11回】 | 日英逐次通訳(1)日本のニュース |
| 【第12回】 | 日英逐次通訳(2)世界のニュース |
| 【第13回】 | 日英同時通訳(1)日本のニュース |
| 【第14回】 | 日英同時通訳(2)世界のニュース |
| 【第15回】 | 復習と期末テスト |